

導入効果測定レポート

Total Economic Impact™

Rapid7 InsightVM

Forrester Consultingが実施した調査により、お客様へのインタビューとデータ集計で、業界をリードするRapid7の脆弱性リスク管理製品の導入後、どのような影響がもたらされたか明らかにになりました。

導入前

セキュリティ担当者の課題：

- ・詳細を把握できない
- ・脆弱性のコンテキストを把握できない
- ・ネットワーク非接続の資産の把握に限界



可視化

導入後

お客様の状況の変化：

- ・誤検知を22%削減
- ・InsightVMを開発ライフサイクルの早期に導入することで10-15%の時間を短縮
- ・組織固有のリスクスコアリング



セキュリティの最大の課題は、「問題がどこにあるか」よりもむしろ、課題のその影響や対処方法にあります。つまり、ビジネスにとってどのような意味があるかや、どのように修復すべきかです。InsightVMなら、そのような情報が1か所で収集できます。

金融サービス業界の情報セキュリティマネージャー

導入前

セキュリティ担当者の課題：

- ・すべてのネットワークに多数の脆弱性
- ・修復方法のガイダンスが提供されていない
- ・トリアージに多大な時間



効率化

導入後

お客様の状況の変化：

- ・脆弱性の修復方法のマニュアル作業により33%調査時間を削減
- ・コンテキスト化されたガイダンスにより33%早期に修復
- ・バッチ作業を60%削減



InsightVM

かかりました。今では、プラットフォーム上でほとんどが

セルフサービスで提供されるので、セキュリティチームの時間を取られなくなり、他の作業に時間を充てることができます。

ルスカア業界の情報セキュリティ担当ディレクター

導入前

セキュリティ担当者の課題：

- ・作業負荷が高い
- ・マニュアル作業
- ・各担当者ごとにカスタマイズできない



レポート機能

導入後

お客様の状況の変化：

- ・レポートの作業時間を40-50%削減
- ・忠実性を失うことなく容易にレポートの作成が可能
- ・各担当者に対してレポートをカスタマイズ可能



Rapid7で一番気に入っているのはレポート機能です。各担当者が欲しいレポートをシステムから直接入手できるので、どのホストが問題を抱えていて、どのホストの問題が最も深刻なのか確認できます。さらに良いことに、レポートが、どのように問題を修復すれば良いか教えてくれます。

ITサービス業界のセキュリティチームリーダー

導入前

セキュリティ担当者の課題：

- ・サイロ化したチーム
- ・共通性のないツール
- ・無理がある運用



柔軟性

導入後

お客様の状況の変化：

- ・MDRサービスの導入でSOCに変革
- ・複数のソリューションに共通のエージェント
- ・RESTful APIによるコネクティビティ

詳しい内容はForresterのレポートで：

調査の全貌を読んでコスト削減が可能な金額を計算してみませんか
rapid7.com/ja/info/insightvm-roi